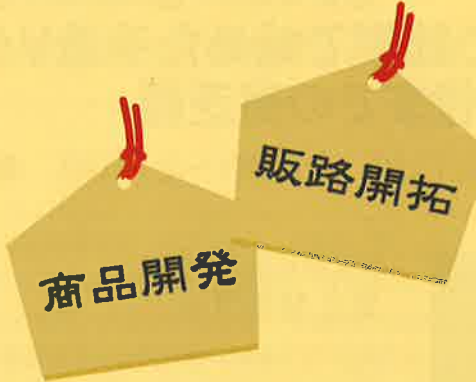




と か ち 商 売 繁 盛 セ ミ ナ ー

あなたの企業の「価値」は
お客様に本当に伝わっていますか？



セミナーを受講すると、
こんなことを学べます



- ・商品を魅力的に見せるPOP作り
- ・どうやって商品を売るのか、また価値を高める方法
- ・お客様が求める商品づくりと消費者心理
- ・知的財産権の知識と対策

- 場所
第1～5回／とがち館
(帯広市西7条南6丁目2番地)
- 第6回／帯広コア専門学校 PC教室
(帯広市西11条南41丁目3番地5)
- 対象:企業、事業主
- 定員:40名 受講料:無料

第1回

山積み商品がたった一週間で空っぽに!
すごいPOPの書き方教えまスペシャル

●4月25日(月) 18:00~21:00 ●場所:とち館



第2回

もっと早く知りたかった!
チラシ効果を劇的に変える
手書きチラシ作成術

●4月26日(火) 18:00~21:00 ●場所:とち館



★
すごはん



「すごはん」代表 販促シナリオライター
増澤 美沙緒 氏

1983年長野県生まれ。すごい販促でいつもの仕事をワクワクいっぱい「たのしごと」に変えるため、2011年に「すごはん」を設立。全国の商店街や小売店を中心に、POPやチラシなどの実践型販促セミナーを開催。「知識を得られるだけでなく、楽しさも見いだせるから継続して実践できる」と人気を集めている。販促ヒント満載の『たのしごと販促ブログ』の他、商売の専門雑誌「月刊 商業界」での連載、著書『売れる! 楽しい! 「手書きPOP」の作り方』(同文館出版)も好評。

【内容】

- POPを作ったら目の前で商品が完売! 自信につながるすごい効果!
- まさかの売上15倍! 伝説のPOPとは
- 1秒でお客様の心を掴むキャッチフレーズの作り方
- 絵心ゼロでも大丈夫! イラストの描き方
- 聞き上手は伝え上手。買いたくなるツボをつく「接客トーク」

※定員を超えた際、一社2名まで、全6回参加の方を優先、など条件がつく場合がございます。詳しくはお問い合わせください。

第3回

34歳で独学で始めた手造りケーキ屋、
年商8億までの貧乏話

●5月18日(水) 18:00~21:00 ●場所:とち館



▲1万円のケーキ



株式会社足立音衛門
足立 音衛門 氏

1957年生まれ。独学でケーキ作りを学び、34歳のとき、週に1日だけの焼き菓子専門のケーキ屋を始める。現在は東京、名古屋、大阪など全国の百貨店に9店舗を展開、年商8億円を売り上げる。また、ネット販売にもいち早く乗り出し、売り上げの約3割を占める。足立氏の軽妙な語り口での失敗談、苦労話には定評がある。日本テレビ「世界一受けたい授業」に出演。

【内容】

- レストラン営業でお金に苦労し、同じ服とズボン、靴を2年着たり履いたりしながら、独学でケーキを作り始めたこと
- 他社のケーキを真似するのか、オリジナルを貫くのか
- 「物を」売するのか、「こと」を売するのか ●ピンチは大チャンス!

ともにしあわせになるしあわせ ～フェリシモのケーススタディ～

●6月9日(木) 18:00～21:00 ●場所:とち館



株式会社フェリシモ 代表取締役社長
矢崎 和彦 氏

1955年大阪市生まれ。1978年学習院大学経済学部卒業。2005年神戸大学大学院経営学研究科修了。大学卒業と同時に株式会社ハイセンス(現・株式会社フェリシモ)入社。1987年代表取締役社長就任。神戸商工会議所2号議員、神戸経済同友会代表幹事(2007年4月から2009年3月)、神戸市デザインアドバイザー、神戸商工会議所デザイン経営推進委員会委員長、日本マーケティング学会理事、流通科学大学理事、神戸大学大学院非常勤講師などを歴任。2010年に毎日経済人賞を受賞。著書「ともにしあわせになるしあわせ」。

【内容】

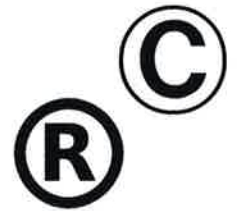
- ちょっとしたコトで会社は大きく変わる ●従業員が好きな仕事に取り組める部活という仕組み
- お客さまは商品を買うために生きているんじゃない ●ライバルはディズニーランド
- パッション・ドリブン 思いがすべて ●十勝発日本経由世界行きの商品をつくりましょう

これが商品開発の必修科目! プロの検索手法をマスターして他社に差をつけろ!

“即効性”知財調査の達人2daysセミナー

第1夜 知財調査の仕組みを知る(実例解説付き)

●6月14日(火) 18:00～21:00 ●場所:とち館



第2夜 実践! 検索サバイバル(仮想事例に基づく検索演習)

●6月15日(水) 18:00～21:00 ●場所:帯広コア専門学校(PC教室)



あさかぜ特許商標事務所 所長
中山 俊彦 氏

1974年西宮市生まれ。1997年東京大学法学部卒業、株式会社さくら銀行(現三井住友銀行)入行。2001年、親類の勧めにより全く畑の異なる知財業界に転身。都内特許事務所に事務員として勤務しつつ 2004年弁理士登録。弁理士登録後は、相談・権利化業務から知財訴訟まで一気通貫の知財業務にたずさわる。日本弁理士会知的財産価値評価推進センター運営委員(2006年～2013年)、知財を活用した資金調達に関する報告、セミナー多数。農林水産知的財産対応委員会委員(2013年～)、特許等取得活用支援事業(発明推進協会)知財専門家(2015年～) 地理的表示保護制度推進事業((一社)食糧需給研究センター)検討委員(2015年～)。

【内容】

- ちょっと待った! 商品開発をする前にすべきこと ●販路開拓のための知財活用法
- あなたも知らないうちに知的財産権の「侵害」しているかも!
- 第2夜はPC教室でJ-Platpatを使った検索の仕方

裏面申し込み用紙にご記入のうえ、
帯広地域雇用創出促進協議会 FAX 0155-27-2181にお申し込みください。

